

Mマガジン・サポーター(店舗情報の詳細は「音楽好きな友の会」公式サイトにてご確認ください)

●公共機関
 ・区役所 中原区役所5Fなかはらっば 中原区小杉町3-245 Tel.044-744-3113
 ・会館 川崎市国際交流センター 中原区木月祇園町2-2 Tel.044-435-7000
 ・会館 川崎市生涯学習プラザ 中原区今井南町28-41 Tel.044-733-5560
 ・会館 かわさき市民活動センター 中原区新丸子東3-1100-12 Tel.044-430-5566
 ・郵便局 川崎井田郵便局 中原区井田中ノ町25-1 Tel.044-766-9724
 ・郵便局 川崎プレーメン通郵便局 中原区木月1-31-5 Tel.044-455-1800
 ・郵便局 川崎木月郵便局 中原区木月住吉町11-12 Tel.044-411-9800
 ・郵便局 川崎木月大町郵便局 中原区木月大町11-27 Tel.044-722-3617
 ・放送局 かわさきFM 中原区小杉町1-403 武蔵小杉タワープレイス Tel.044-712-1791
 ・推進協議会 「音楽のまち・かわさき」推進協議会 幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階 Tel.044-544-9641

●元住吉西口(プレーメン通り/井田中ノ町商店街通り)
 ・音楽教室 SouleaveMusic School 中原区木月伊勢町10-1三起ビル302 Tel.044-750-8992
 ・ワインバー 24 Wine&Coffee Stand 中原区今井南町37-13-101 Tel.044-573-3437
 ・カラオケスタジオ ROCOCO 中原区今井南町37-13-102 Tel.044-733-7777
 ・鉄板焼 ゆうき亭 中原区木月1-28-16 Tel.044-434-6999
 ・ヘアサロン キャメルヘアデザイン 中原区木月1-32-10 中崎ビル1F Tel.044-872-7375
 ・カフェ 水谷珈琲 中原区木月1-32-16 1F Tel.044-577-4288
 ・果物 フルッコ 中原区木月1-35-1 Tel.044-433-3338
 ・パン リップル 中原区木月3-10-20 Tel.044-863-6554
 ・コーヒー専門店 MUI (旧 ともえ珈琲) 中原区木月3-13-2 Tel.044-767-1368
 ・イタリア料理 オステリアポッカーノ 中原区木月3-17-16 新井ビルB1F Tel.044-411-1003
 ・音楽教室 島倉学ミュージックスクール 中原区木月3-35-1ART FLATS B1F Tel.044-567-5490
 ・音楽教室 有隣堂日吉センター 中原区木月4-31-7 Tel.044-411-5701
 ・コインランドリー マンマチャオ元住吉店 中原区井田中ノ町4-1 メゾンアッシュ Tel.0120-027-217
 ・理容室 Hair Salon Airs 中原区井田中ノ町5-3 関根ビル1F Tel.044-755-0273
 ・接骨院 井田名倉堂・栗山接骨院 中原区井田中ノ町6-27 Tel.044-766-0850
 ・ヘアサロン 波照間 中原区井田中ノ町8-1 Tel.044-797-5692
 ・デザイン制作 アルケファクトリー 中原区井田中ノ町8-43 Tel.090-4362-5413
 ・カフェ フォレストコーヒー 中原区井田中ノ町33-1 Tel.044-754-1156
 ・時計・貴金属 つたどいてん 中原区井田中ノ町33-2 Tel.044-766-6022
 ・不動産 福街不動産 中原区木月祇園町12-1 Tel.044-750-0409

●元住吉東口(オス商店街通り)
 ・介護センター みずたま介護ステーション元住吉 中原区木月2-2-3 メゾンミル元住吉 Tel.044-430-6963
 ・お茶 金子園 中原区木月2-2-36 Tel.044-411-5877
 ・鍼灸院 和式整体&整心の「響氣」 中原区木月2-3-35 住吉名店センター401 Tel.044-433-2880
 ・Cafe+Cake Baloo(バルー) 中原区木月2-7-8健庄ビル1F Tel.044-789-9625
 ・介護センター ツクイ 中原区木月2-8-5MKビル1-B Tel.044-431-0027
 ・古本・CD 凸つと凹つと 中原区木月2-10-3
 ・整骨院 オス整骨院 中原区木月2-11-12 Tel.044-740-9100
 ・調剤薬局 網島街道薬局 中原区木月2-16-10 Tel.044-750-0374
 ・飲み喰い処 粋い仙ん 中原区木月2-20-47 Tel.044-411-8980
 ・イタリア料理 自在屋 中原区木月4-10-6 Tel.044-433-5644
 ・STEAK スターキータム元住吉店 中原区木月住吉町7-7 Tel.044-433-4129
 ・Gステーション ENEOSダイヤ商事 中原区木月住吉町21-1 Tel.044-411-5863

●元住吉近郊
 ・喫茶室 シンフォニー 川崎市幸区矢上11-1 Tel.044-599-3499

●武蔵小杉近郊
 ・紅茶専門店 喫茶室 Tea House ローズマリー 中原区小杉町3-70-4 ホーユバレス1F Tel.044-733-1076
 ・蕎麦店 そばあざひや 中原区小杉御殿町2-42-7 Tel.044-722-1768
 ・珈琲店 Cafe TEMO(テモ) 中原区上小田中6-1-5 Tel.044-755-8234
 ・喫茶店 Coffee Spot Life(ライブ) 中原区上小田中6-22-13 Tel.044-722-0024
 ・喫茶店 ショップカフェハット 中原区新城1-16-12 Tel.044-788-0116

●元住吉外郭・他
 ・調剤薬局 駒沢通り薬局 東京都目黒区中央町2-40-8 Tel.03-6412-7318
 ・写真 PHOTO SHOP 銀嶺 東京都港区六本木7-8-4 Tel.03-3408-5406
 ・レストラン&バー Public House ひあにしも 川崎市小川町16-15ヒロサワビル103号 Tel.044-201-1668
 ・調剤薬局 オレンジ薬局川和町店 横浜市都筑区川和町1218-1F Tel.045-929-1005
 ・カフェレストラン カンファーマー・ツリー 横浜市中区海岸通1-1横浜貿易協会ビル Tel.045-211-2200
 ・ジャズ喫茶 マシュマロ 横浜市中区山下町214 巴里堂ビル2F Tel.090-2202-3294
 ・八百屋 八百屋ジャズ 東京都世田谷区等々力2丁目16-14 Tel.03-3701-3860

▲上記、サポーター記載は無料です。



A Free Magazine that Promotes Regional Revitalization through Music

Mマガジン

2021年10月16日号
 9月16日発行
 (毎月16日発行)
 第80号
 発行・編集人:塚田親一
 発行:音楽好きな友の会
 川崎市中原区木月2-21-32
 TEL 090-9398-2889
 2021-9-16-800 Printing RK

元住吉の気軽な音楽会

Music Enjoy Club

音楽好きな友の会
<http://ontomo.jp/>

後援: ●川崎市中原区
 ●「音楽のまち・かわさき」推進協議会
 ●公益財団法人 川崎市国際交流協会
 ●人形劇団ひとみ座

2021
 10
 October

●Motosumiyoshi ●Music ●Mate ●Meet ●Memor

音友レコード倶楽部

PR動画完成配信中!

10月の集いは中止となりました。

好評連載中「横笛のある暮らし」
 黒沼千比呂

Photo: Yoshino Yasuda

Gen(奥健太郎/おくけんたろう):
 ハーモニカ&ギター奏者
 福岡県大牟田市出身。ブルース・ハーモニカ & ホルターとガット・ギターで「弾き吹き」というユニークなスタイルで様々なジャンルのインストルメンタルを演奏。2012年、第32回 FIIハーモニカ コンテスト「ブルース・ロック部門」で優秀賞を受賞。各楽器による演奏活動や指導、サポートの他、ジャムセッションにも積極的に参加。元住吉の音楽教室ソウリーヴ・ミュージック・スクールでハーモニカ講師を務める。近年は都内を中心に年間約180本のライブをこなしている。

連載25

そして音楽の旅は続く
大失態! スタッフが全力でとってくれた歌番組…

きつと日本中の人知っているヒット曲って、オリコンランキングで10位くらいに入った曲かな。
 テレビの歌番組に登場するのは、だいたいそういう人達です。
 私のヒット曲は50位回りだったので、知る人ぞ知るといった位置になります。ですが、ドラマ主題歌だったので、ドラマが放送されている間は売れ続け、総売上枚数はランキング10位以内に近かったです。
 そういう売れ方だったので、歌のベストテン番組に出たことはなかったけれど違う露出の仕方でした。今でも忘れられない番組があります。
 絶対に探さないで欲しい、探さないとも思いますので告白しますが、TBSの「Sound Inn "S"」という外国曲を歌う番組に出たときに最高レベルの緊張をして大いに凹み、二度と立ち直れないと思いました。緊張で汗がダラダラ〜でメイクさんが飛んでくる。カメラはストップということを何度も繰り返してしまいました。
 歌に集中なんて無理です(泣)この番組は歌の部分は別撮りだったので他に出演者がいないのが、せめてもの救いでした。
 洋楽志向の私は「Sound Inn "S"」や「Music Fair」はイイなあと思っていつも観ていましたが、シンガーソングライターの私にとって、洋楽を聴くのと歌うのではまったく別物

▲「I'll Never Love This Way Again」/ Dionne Warwick

でした。きつとスタッフが全力で取ってきてくれたスケジュールなので頑張りましたが、私的には惨敗。
 大好きなディオンヌ・ワーウィックの「I'll Never Love This Way Again」を選び、英語の発音チェックをするためにキッチンにもバスタブ横にも、もちろんソファ前にも巨大な歌詞カードを何枚も貼り、覚える覚える。音域の広い歌なので、喉の管理も怠らない。歌の練習をするけど、し過ぎてはならぬ。あんなに真剣に取り組んだのに、ああ、なんてことだ…なんてことだ…
 収録のクオリティは言わずもがなと思いき、未だに私は観ることが出来ません。他にも、大阪だったと思いますが、生放送のワイドショーの時。そよ風の屋外からの生中継。衣装はラブスタイル(バスロブみたいな)の

ワンピースでした。しっとり大人のバラードを唄っていたら、突風です…生放送でスカートがどうなったか想像通りです。あー恥ずかしかった!とか、ヒールがステージに刺さって抜けなくて、結局は裸足で画面から消え、ハイヒールだけが残ってるとか。
 今は年を取って「恥ずかしい」のハードルが低くなったのが気ですが、若い頃は悲しくて悔しかったなあ。若い時代の私は、あまり笑わなかったけれど、今は苦い思い出も熟成されて、すっかり笑い話です。今月は失敗談ばかりで失礼。
 さて、10月にはオスメの曲があります! Johnny Mercer & Barry Manilowの曲「When October Goes」です。
 あーグツとくる〜!

常連の参加者との共同製作です。
 撮影、編集はギター奏者の永瀬晋が担当。新規参加の前に、ぜひご覧ください。
 YouTube配信中。

音友レコード倶楽部PR動画が完成!

「音友レコード倶楽部」をわかりやすく説明したPR動画が完成しました。

島倉学ミュージックスクール

驚くほど歌い方が上達する
 「島倉学メソッド」

歌が人生を変える
 音楽は決して貴方を裏切らない

島倉学ミュージックスクール

開講9周年記念 ヴォーカルコース発表会

第11回 Dream Live 2021 開催決定!

2021年11月3日(水・祝) 開演 14:00 入場料 ¥2,000
 会場 川崎市国際交流センターホール 出演 スクール在校生/島倉学

【プログラム】
 第1部 Vocal Live
 第2部 Musical & Classic Concert
 第3部 島倉学 Solo Concert 2021 ~歌革命~

主催:島倉学 主催:島倉学ミュージックスクール 後援:島倉音楽事務所

TEL 044-567-5940

川崎市国際交流センター

留学生と交流する会(オンライン)

留学生が川崎市のおすすめや自国との文化の比較などを留学生の視点からグループ毎に発表します。交流タイムあり。

●日 時:2021年10月16日(土)と30日(土) 14:00~16:00
 ●場 所:ZOOMによるオンライン
 ●参加費:無料 ●定員:50名
 ●申込方法:HP申込フォーム
 ●締切日:10月15日(金)16:30まで

川崎市生涯学習プラザ

第105回 ランチタイム・ロビーコンサート

【日時:10月21日(木) 12:00開場/12:10開演/12:40終演予定】
 【場所:川崎市生涯学習プラザ】 ●料金:無料
 ●出演:飯田研良(いいで けんりょう)/バリトン
 飯田典子(いいで のりこ)/ピアノ

●飯田研良・典子プロフィール
 飯田研良・飯田典子ともに武蔵野音楽大学卒業。ソロ・ジョイントコンサートの他、地区センター・病院・高齢者施設・商業施設のロビーコンサートに出演。歌曲・オペラ曲だけでなく、ミュージカルナンバー・歌謡曲等幅広いジャンルの演奏もしている。川崎競馬場でも二度イベントで演奏している。

【来場の注意】
 マスク着用、連絡先記入、検温、入場制限がございます。

●お問い合わせ
 川崎市国際交流センター
 TEL 044-435-7000
 FAX 044-435-7010
 E-mail:kiankawasaki@kian.or.jp
 川崎市中原区木月祇園町2-2
 元住吉駅から徒歩10分

●お問い合わせ
 (公財)川崎市生涯学習財団
 総務室 総務係
 ロビーコンサート担当
 TEL 044-733-5560
 E-mail:concert@kpal.or.jp
 川崎市中原区今井南町28-41

●予定曲目
 1 小さな空
 2 津軽のふるさと
 3 トライ・トゥ・リメンバー
 4 シネマ・バラダイス
 5 忘れな草
 6 イヨマンテの夜

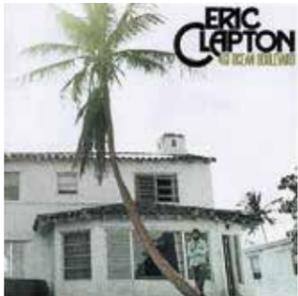
連載-Take 6 「山本剛 生演奏コンサート」は大成功だったが、塚田 親一

「山本剛 生演奏コンサート」の会場を川崎市国際交流センターのホールと決めると、とてもラッキーで通常6ヶ月前からの予約抽選であるが、予定していた9月は27日(土)がまるで山本剛 生演奏コンサート」の為に空いていたのだ?!
 チケット価格の設定が難しかった。世界的ジャズピアニストの山本剛クラスは、最低ディナーコースで約5,000円が相場。ところが、元住吉は急行も止まらぬ小さな街、それに名も無い「音友会」の主催だ。そんなには出せないのでは、何よりも地元の人々が気軽に「元住吉で世界の山本剛が聴ける」を優先したかった。そこで、自分ももし商店街を歩いていて素敵な音楽が聞こえたなら、幾ら払うか?と仮定してみた。悩みに、悩んで2,500円となった。
 また、筆者の学生時代がそうであったようにステージ終了後に来場者との懇親会もやりたかった。つかず川崎市国際交流センターの地下「レストラン・ソレイユ」で懇親会を決めた。
 準備は着々と進んでいったが肝心の演奏者の日程と出演料の確認が取れていない。遅れ、遅れでヤキモキしていたが、なんとか予定通り9月27日(土)の開催と出演料が確定した。
 チケットの販売は「音友会」のホームページと馴染みの喫茶店を借りて、メンバー2人で頑張った。Mマガジンのサポーターの2店舗が見かねて直販を引き受けてくれた。また、当時の横浜・白楽にあった喫茶店でも扱ってくれた。
 ポスターやチラシの宣伝広報にお墨付きを頂きたいと「後援者」の申請をした。「音楽のまち・かわさき」推進協議会、開催場所の川崎市国際交流協会、そして近隣の公共機関などで申請認可に約1ヶ月。長いなー。でも、無名な主催者には必要だ。兎にも角にも貰わねば。
 そんなある日、出演者側との誤解が生じた。「Mマガジン」の裏表紙には約40店舗のサポート店一覧が掲載されていた。これを見た出演者側は「スポンサーがこんなに沢山のいるのに我々のギャラが安くはないか」となった。筆者は「いやいや、このサポート店はMマガジンを無料配布していただいている窓口を掲載してるんです」と慌てて相手を説得、なんとか理解してもらえた。
 後は当日の天候が晴れてくれと願うばかり。そして、願望の甲斐あって開催当日は見事に晴天。会場は「生で聴く、世界的演奏家」を待ちわびた参加者で多に盛り上がった。
 さて、筆者のもう一つの持ち場である音響機器の環境構築、つまりPAについての秘話がある。元々「生音で聴く」が売りであったコンサートの会場に、無いはずのマイクが6本もセットされていた。これはPA音響ではなく録音用だった。「音友会」によって出演料が高額だった為、その補填にとライブ録音のCDを制作し、販売を計画したのだ。録音担当は筆者と「新宿音楽祭」でデキシージャズをセッションした女性ピアニストでホール音響勤務。しかし初めての「アナログ録音」と言う事で録音指導を兼ね緊張感いっぱいの録音となった。ところが演奏者の承認の前に、当日の会場でMCが販売を発表してしまったのだ。筆者のミスで、演奏者は気分を害してしまった。結果このCDはお蔵入り、未発表のままである。これは筆者、生涯の大失態であった。許されるものなら、いつか「音友レコード倶楽部」で聴きたい。
 今更だが、どうせなら我が家で眠っている2T/38cmのテープレコーダーで、アナログのテープ音でも残したかった。残念至極…。

連載18 団塊じいのジャケ買い遍歴

田舎者が都会人に変われた気がした。

神山 昇



▲461 Ocean Boulevard/Eric Patrick Clapton タイトル名は、レコーディング中にクラプトン自身が住んでいたゴールデンビーチの住所と番地である。

「いとしのレイラ」でエリック・クラプトンを聴いてから、その後の彼を忘れ去っていた。やはり圧倒されたクリーム時代の音楽に対してそれは名曲だったが、甘く切ない曲だけでは物足りなかった。1974年、それが「461 オーシャン・ブルヴァード」が出たとき、自らの状況が大きく変化する時と相まってかハートに突き刺さったのだ。

独でも、それを良しとして前に進もうと聞こえてきたのだ。色々やってきたけれど、まずは目先のことに集中しなければ何も始まらない。1973年はそんな時代だった。年はアルバム5曲目、「アイ・ショット・ザ・シェリア」に度肝を抜かれた。これってクラプトンか？原曲はボブ・マーリーの曲と後になって知るのだが…。エモーショナルなギターの音色がクラプトンらしさというが、私はこの乾いた南の風に鼓舞された。レゲエというリズムが自分を激しく突き上げた。とにかく仕事がしたい。先輩の友人でマスコミ関係のJが仕事を持ってきた。自民党の大物、防衛庁長官だった国会議員の選挙ポスター、そのデザインだった。名も無い若造に一体なぜ依頼してきたのか今も持っていない。引き受けるか受けないかで迷っているJは言い放った。「革命をやりたいからまずは体制に入り込め」と論じられ、軽薄な私はあっけなく追従した。自分でも信じられない変節野郎になった。しかし、Jの計らいで仕事は一気に増

え、あつという間に家族を省みない仕事人間、ワーカーホリックになった。夜の事務所はピンク・フロイドの「マネー」が大音量で流れていた。栃木の片田舎から一家総出の田舎者の小唄が、デザイナーという洒落た職業を得て、スポーツカーを転がすと言ったエセ都会人になった。しかし、そんな浮世も短かった。社会の流れに便乗していただけだった。オイルショックは真っ先に締めつけやすい広告宣伝に向けられ、小舟のような私の小さな会社は、あっけなく弾けた。社員達を路頭に投げ出した負い目と、借金を背負った。自業自得だとしても、この先を見据えて自らを省みられるだろうか。「十字路に立って標識を読んでみる／答をみつめるにはどっちに行くべきか、教えてくれるだろうか／だけど私にも、いつだってわかっていることがある／あなたの愛を植えよう、愛を育てよう」と始まる「461 オーシャン・ブルヴァード」に修められている「Let It Grow」は本当に心に染み込んだ曲だった。一からの出直しが始まった。

特別寄稿 Music Conversations 音友レコード倶楽部・音楽談義

細野(晴臣)さん周辺の二大ドラマーについて 藤田 順治

細野(晴臣)さんと言えばロックグループベースの草分け的存在で一昨年にデビュー50周年記念展(細野観光)を六本木ヒルズにおいて開いたり、記念コンサートを開いたり大忙しであった。主だったグループだけでもエブリルフル、ハッピーエンド、キャラメルママ(拡大してティン・パン・アレー)、YMOなどを渡り歩いてきた人である。昔から人懐っこいキャラクターを持ち、いろいろなミュージシャン、俳優の方々から愛されてきている。今回紹介するのは細野さん自身の事ではなく特に関係が深い二人のドラマーの方を紹介していこうと思う。まず一人目は松本隆さん。ご存知の様に細野さんが初期に参加していたエブリルフルおよびハッピーエンドのドラマーだった人である。解散後は主に作詞家へと転向し、今年が50周年(実際は51周年)に当たるという事でトリビュートアルバム「風街に連れてって!!」(写真①)をついに最近発表している。高美京平さんを筆頭にいろいろな作曲家の方と一緒に曲作りを行い、今や作詞家として第一人者となった感がある。しかし私が好きな楽曲は作詞家に転向した後ではなくハッピーエンド時代(写真②)に作られた素朴な昭和30年代の東京(幼少期を青山、西麻布(当時は霞町)で過ごす)を彷彿とする歌詞が散りばめられた曲群である。ハッピーエンド時代にはボーカルを担当する事は

なく、ドラマー及び作詞家として活動し、曲の中では路面電車(都電)、田舎及び春、夏、雨、雪、雲、風などいくつかの天気まつわる語句が上手く含まれており、ここが原点だったと思われる。この頃、内田裕也さんとの日本語ロック論争というのが勃発し、近頃のインタビュー(毎回聞かれる質問らしいか?)の中で「どうして歌詞を日本語で作ったか」の理由を聞かれ、「単純に慣れた日本語でいい詩を作りたいから」という回答であった。当時の東京ロック音楽シーンにおいては「英語じゃないとオシャレじゃない」「ダイヤ日本語でロックができるか」なんていう風潮があり、それに反発して作ってみたら結果的にあのような歌詞になったという事である。また、松本さんが一番好きなドラマーはリンゴ・スター、憧れたのはザ・バンドのリヴォン・ヘルムでシンプルリズムを叩く人が好きだと。そういえばハッピーエンド結成前に残りのメンバーであった細野さん、大滝さんがドラマーを誰にするかという話を持ち上がり、後述する林さんと松本さんのどちらにするかという事で最終的には松本さんに軍配があがったという逸話がある。そして二人目は林立夫さん。この方も幼少期を青山で過ごし、二人のドラマーが共通する点は生粋のシティボーイであった事である。彼がドラマーになるうとしたきっかけはオスカー・ピーターソントリオのドラマーであったエド・

シグベンへの憧れから林さん宅で本人ともお会いしている。細野さんとの本格的なバンド付き合いはキャラメルママ以降からでその前はSkyeというグループで元ハッピーエンドの鈴木茂さん(Gt)、元サディスティックミカバンドの小原礼さん(B)とバンドを組んでいた。また、小坂忠さんのバックバンド、フォーユー・ハーフにも在籍していた。その後は有名スタジオミュージシャンから構成されたパンプ、パラシュー、Aragonなどを結成し活動を続けていたが突如、1986年に一旦引退。しかしルーミン(松任谷由美さん)から「荒井由実The Concert with old Friends」のコンサートでドラムを叩いてくれる様、切望され1996年に復帰。現在は昔一緒に演奏活動をしていた仲間、特に女性歌手(松任谷由美、矢野顕子、大貫妙子、吉田美奈子)を中心にバック演奏を行ったり、いろいろな年代のドラマーを中心にミュージシャン網を張り巡らせ、企画・プロデュース・演奏活動を実施している。2020年には今までスタジオミュージシャンとして参加した曲の中から特に自身が気に入っているものをセレクトした「Non Vintage〜林立夫セレクション」(写真③)というアルバムを発表している。なお、参考資料として松本隆著 エッセイ集「微熱少年」(写真④)、林立夫著「東京バックビート族 林立夫自伝」(写真⑤)等を使用。



▲①松本隆 作詞活動50周年トリビュートアルバム「風街に連れてって!!」/VA ▲②CITY HAPPY END BEST ALBUM/HAPPY END ▲③Non Vintage〜林立夫セレクション/VA ▲④エッセイ集 微熱少年/プロズ社 ▲⑤東京バックビート族 林立夫自伝/リットミュージック

輸入ジャズレコード店の思ひ出 大場アキヒロ

FACEBOOKを時々見るが、入手したレコードをアップして紹介されている方がおられる。紹介されるレコードはすでに廃盤となっているジャズヴォーカルのアルバムが中心で、筆者と好みも同じなのでつい見えてしまうのだが、入手方法は全てネットオークションとのこと。自宅で欲しい廃盤レコードが手に入ってしまう、今やそういう時代なのだ、あらためて感じている。CDが登場する前の、レコード全盛時代にはレコード店が数多くあり、ジャズ系の輸入レコード店、廃盤レコード店には足撃く通ったものである。「餌箱を漁る」という表現があるが、1日に何軒もレコード店を回っても1枚も収穫がなかったことも少なくない。一方で期待せずに行った先で、思いがけない珍盤、レア盤にめぐり合うこともあった。レコード店に足を運ばなくなってから久しくなるが、かつて通った都内の思い深いレコード店について記してみたい。

■ハルモニア(銀座) クラシック系が中心の輸入レコード店だが、量は少ないもののジャズ・ポピュラー系も扱っていて、他店では手に入りにくかった、LONDONレーベルの新譜が良く入荷して重宝した。またアメリカの月刊レコードカタログ誌「Schwann」からのオーダーができる数少ないお店だった。オーダーしてから届くまで1か月以上かかった記憶がある。閉店。

■メモリーレコード(池袋) イージーリスニング、ムードミュージック系が強かった廃盤店。ここでしか見なかったレコードも多く、重宝したお店。レコード店としては無くなってしまったが、現在、同じ場所、同じ店名でジャズ・パーとなっている。お店が続いていれば、今でも行きたいレコード店のひとつ。

■オザワ(西新宿) 小田急ハルクの裏にあった小さいお店。輸入盤の新譜の入荷が早かった。小さいお店ながらいつ行っても客で混んでおり、人気店だった。ジャズのオールジャンルをカバーしており、新譜を探すならまずこの店からだった。閉店。

■コレクターズ(西新宿) オーナー自身もレコードコレクターでジャズ評論家であった。すでに廃盤となっているものでも、状態の良い盤を探してくれた。その分、値段は高かった。オーナーが亡くなり閉店されたが、店員でおられた方がその後を引き継いで、神保町で新たなレコード店を開かれた。

連載02 横笛のある暮らし

思春期とフルート

黒沼千比呂

中学受験をすると決め、試験に向けて準備していく中で、私の中で漠然とその先の未来についても思い描くようになりました。中高一貫校への進学を希望していたので、その先大学くらいまでの未来へのイメージが付けやすかったのかも知れません。寮生活をするのが決まった時に、フルートの先生が大学生の時に寮生活をして話を聞かせてくれました。その大学が数年後にお世話になる武蔵野音楽大学だったので、寮生活の話から派生して音大生活のお話も色々聞かせていただいているうちに、「私も音大に行く!」という間に気持ちも固まっていた。音楽を勉強するには、楽典やソルフェージュと呼ばれる基礎知識や音楽理論の入門、ピアノなど自分の専門の楽器の練習以外に習得しなければならないものが結構沢山あります。とても恵まれていたと今では強く思うのですが、「本当に音大に進学するかどうかはさておき、進学したくなったら準備が間に合うように。そして音楽を楽しむための助けにもなるから、今のうちから少しずつ勉強しておこう」と先生自ら楽典(音楽理論など音楽に関する知識)、ソルフェージュ(楽譜を読むための基礎的なトレーニング)、そしてピアノを教えてくださいました。先生ご自身はフルートに出会う前はピアニスト志望だったそうで、いつも発表会や普段のレッスンでもピアノとのアンサンブルの楽しさを教えてくださいました。ピアノや楽典のレッスンは、中学受験が終わってから上京して寮に入る直前までだったので実際は2ヶ月ほどでしたが、毎回フルートのレッスンと併せて1時間以上小学生の集中をしっかりと繋ぎ止めて教えてくださいました。本当に素

晴らしい先生に出会うことが出来て幸せだったと思います。中学生になり生活にも少し余裕が出来た頃、いよいよレッスン再開です。上京してしまっただけでそれまでの先生のところには通えず、新しく先生をご紹介いただきました。その後大学卒業までお世話になり続ける、宮下英士先生との出会いです。鈴木ゆみ先生のお友達であり、音大の先生でもあり、レッスンは私が住んでいた寮からも通やすいという本当に恵まれたご縁でした。またせっかく始めた楽典やソルフェージュやピアノも引き続きレッスンに通うことになり、声楽家のパトラーあかね先生もご紹介いただきました。どちらの先生も、私をよく知ってくださっていた鈴木先生のお知り合いなので、近くに家族もいない中学生の私にとってはとても安心感があったのを覚えています。当時平日は寮の規則でレッスンに行けなかったため、土曜日の授業後にピアノ、日曜日にフルートとレッスンに通っていました。最初はコンスタントに通っていましたが、中学2年生の途中辺りから誘惑に勝てなくなり、レッスン回数がぐっと減ってしまった時期がありました。今だから言える話ですが、思春期真っ只中になり異性である先生とレッスン室に居ることが苦痛に感じてしまう時期がありました。もちろん、何か問題があったわけではなく、先生も私の気まずさのようなものに気づき、最大限配慮くださっていたことは明記しておきます。学校では勉強に、掃除や洗濯などの生活に、そして友情や恋に忙しい日々を送っていましたが、その中で音楽に関わる大きな出来事がありました。決して音楽だけに力を入れている学校ではなかったのですが、4年に1度学外の



黒沼千比呂(くるぬまぢろ):フルート奏者 武蔵野音楽大学卒業。現代のフルートのみならず、ルネサンス・フルート、バロック・フルートなど、当時の楽器や奏法を積極的に取り入れる古楽演奏でも活動しています。フルートアンサンブルQuatuor acorde、コンソート、パルティカ、コルテ、テラ・トラヴェルソのメンバー。フルート教室ホルテ主宰。演奏会の企画、運営、広報デザインなども担当。http://www.porteflute.weebly.com

本格的なホールでの音楽会が行われています。私が中学3年生の年が音楽会Yearでした。小学生~大学生まで在学学生全員参加の音楽会で、各部(初等部、中等部、など)ごとに合唱、また課外活動の吹奏楽、オーケストラなどの演奏もありました。私は中等部の合唱と吹奏楽で出演したのですが、中等部の合唱で大役をお受けしました。オブリガートをフルートで演奏することになったのです。オブリガートとは、メロディーをより引き立たせるための対旋律や助奏のことですが、この時は伴奏中に合唱で歌っていたメロディーの変奏、そして合唱が加わった後に対旋律を演奏するというとても重大な役目でした。なんとステージは東京芸術劇場。約2000人収容の大ホールです。実際保護者や卒業生、関係者などで毎回ほぼ満席なので、当時から約2000人の方に聴いていただいていたのだと思います。



【ルネサンス・フルート】 16世紀にはとても人気の高かった楽器。1番上は2分割できるバス・フルート、下2本はそれぞれピッチの違うテナー・フルート。(上から392Hz、440Hz)テナー・フルートは分割できないので、ピッチの調整が難しい。

連載61 「くじら座」日記 くみジャムシリーズ 「ベートーヴェン ソナタ悲愴第二楽章」

牧野くみ

時折考えるのですが、「いい曲」の定義とは何でしょう。「心に響く」や「ノスタルジック」など感性的なものもあれば、メロディーや歌詞など構成している要素によるものもあるでしょう。当然一つに絞るものでもない、人それぞれ好みや意見も違うと思いますが、私はその定義の一つに「ぐっとくる」箇所があることだと考えています。ではその「ぐっとくる」とはどういう感覚なのか、改めて言葉にしようとするのが難しいのですが、私の場合はなぜかその箇所が気になってしまふ、立ち止まったような感覚になる、これまでの流れと違う変化を感じる…といったところで、その感覚を、少しでも具体的に自分のものにしたと思い(大変鳥渡がましいですが)、最近是这样やっ

て言語化しようとしている次第です。さて本日は、ベートーヴェン「ソナタ悲愴第二楽章」についてです。ビリージョエルが「This Night」という曲でオマージュしていることでも知られています。ゆったりした4分の2拍子のこの曲、私がぐっとくるのは主題6小節目の2拍目、曲のキーA bに対してコードF7とメロディーもAのナチュラルが使われている所です。ここまでの流れで本来であればコードはFm7でA bの音が使われるはずだと無意識に予想するので、この展開に驚かされます。そして再び9小節目から同じ主題なのですが、その直前の1拍だけ伴奏のリズムがノーマルの16分音符から3連符の16分音符になっていきます。このリズムチェンジも、「あれ?!」という感覚になります。と

はいえほんの1拍だけなので曲が展開し忘れていた頃、終盤で再びテーマの伴奏が今度は全体的に3連符ベースになります。匂わせがえげつない!!あの時にいたあの子(8小節目2拍目の3連符)、実はこんなに強かだったのね…侮ってたわ…って気持ちになります。



連載42 Course: Addicted to Guitar ファンク、ソウルでのギターのコネクション(ギター1本の場合) 永瀬 晋

お世話になっております。今月もまたギターを始めたいばかりの方にお勧めなギター小ネタをソウリーヴ・ミュージック・スクール永瀬がお送りいたします。前回に続きファンク系テクニクシリーズ「2本のギターでのコンビネーション」の続きです。2パートで表現しました前回に続き、今回はギター1パートでのコツをご紹介します。

譜例は前回までの内容と同様にミュートアルペジオ(分三和音)+コードカッティングを使っているのですが、今回は2パートを合体させたバージョンになります。このやり方はバンドにギターが一人しかいない、コード楽器がギター一人しかいない等といった場合に強烈なインパクトを出すことが出来ます。使いやすいはやはり、ギター、ベース、ドラムでのトリオなどがオススメです。



ような鋭い音特徴でもありませんので、こういったアプローチはバンドで非常に映えますね。是非セッションやバンドで使ってみてくださいませ。というわけでまた次回!

ソウリーヴ・ミュージック・スクール Souleave Music School http://souleave-music.com/ 元住吉駅徒歩3分、武蔵小杉駅徒歩13分 チケット制 音楽教室 Tel 044-750-8992 AM8:00/PM22:00start

MOTTON CLUB 地域の、全国のミュージシャン、そして音楽活動に関わるあらゆる人をネットワークしたい。演奏の場を創り、ライブと楽曲の発信活動を後押ししていくことが目的です。元住吉から世界に向けて配信して行きます。アーティストメンバー募集中!! 現在、登録アーティストメンバーが演奏動画を配信しています。演奏者の方々に「モットンクラブ」から配信希望の演奏動画を募集しています。(近郊で企画、運営可能なスタッフメンバーを募集中です)